

4 4 学年の実践

(1) はじめに

4 年生は男子 6 名、女子 10 名、計 16 名である。4 年生の前に行われた 2 年生と 5 年生の研究授業の成果「問題の意味理解をきちんとさせること」(2 年生)、「少人数グループでの伝え合い」(5 年生)を受けて、授業実践に取り組むことにした。

4 年生では研修テーマの「豊かな発想と考える力を育てる」ために、問題の意味理解と問題解決にいたるための基礎・基本をきちんと身に付けることが大切であると考えた。問題解決の過程では、自分の持ち合わせている知識を関連付けながら「こうしたら解けるだろう」という糸口をつかむ。そこで既習事項となる基礎・基本の関連付けができるように、分数のイメージを豊かにしていくようにした。さらにグループ活動を取り入れ、相互に伝え合うことで「豊かな発想と考える力を育てる」という本研修主題に迫っていこうと考えた。

(2) 授業の実践例

授業の視点

第 4 学年における分数指導において、「1 つを△に等しく分わけたうちの□ぶん」ということを定着させ、「図に描くことでイメージを豊かにすること」に焦点化した指導を行うことで、問題解決の糸口をつかむことができるであろう。

① 単元名 分数 (分数の大きさ比べ)

(ア) ねらい

分数の意味理解をもとにして、異分母分数の大きさの大小を比べることを通して考える力を養う。

(イ) 評価の観点

【思考・判断】 図を手がかりに、異分母分数の大きさの大小を比べることができる。

(ウ) 展開

学習活動	時間 (分)	学習活動への支援及び留意点		評価項目
		T 1	T 2	
1. 既習事項を想起し、学習への集中力を高める。	5	○フラッシュカードで既習事項を想記させる。スピード感を持ってカードをめくる。	○集中力が低い子の脇で、集中を高めさせる。	☑素速く、正確に答えられているか。
2. 学習課題をつかむ。 ○学習課題は、分数の大きさ比べであることを知る。	2	○学習課題を提示する。		☑課題がつかめたか。
ア 同分母分数の大小のきまりを見つける。	5	○分母が 6 のカードだけを使って、二枚選び、大小のきまりを見つけさせる。 ◇テンポ良く進める。 ◇6 つに分けた○つ分という言い方をほめる。	◇図を用意し、確かめる。	☑図を書くことを手がかりにして、分子が大きい方が大きいことに気づいたか。
イ 同じ大きさの分数を見つける。	5	○分母が 4 のカードもまぜて、二枚選び、同じ大きさの分数であることを気づかせる。 ◇簡単に答えが出た場合は指名し、途中で止めて「何を言おうとしているか」考えさせる。	◇色を塗って確認させる。	
ウ 異分母で分子が同じ場合の大小の決まりを見つける。		○分子が同じ分数であることを気づかせ、大小を考えさせる。		

○ 1/4、1/6 について考える。	10		◇色を塗って確認させる。 ◇黒板にポイントカードを貼り付けて確認する。								
○ 2/4、2/6、3/4、3/6 について考える。		○分子が同じとき、どうして分母が小さい方が大きいのか考える。	◇黒板にポイントカードを貼り付けて確認する。								
エ 異分母、異分子の分数 大小を比べる。 (主活動) ○分子も分母の違う分数の大小を考える。 ○グループで考えを交流し説明し合う。 ○先生に説明してみる。	10	○異分母、異分子のカードを提示し、大小を比べさせる。 ◇状況を見てグループ学習を取り入れ、全員ができるようになったら、先生に説明しにくる。 ◇単純に大小が分かれば良い。 どれだけ大きいか(通分)には、もっていかない。	思 今までの違いがはっきり分かる。								
3. 発展 ○カードを小さい順に並べる。	5	カードを小さい順に並べてみよう。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>$\frac{1}{6}$</td> <td>$\frac{2}{6}$</td> <td>$\frac{3}{6}$</td> <td>$\frac{4}{6}$</td> <td>$\frac{5}{6}$</td> <td>$\frac{1}{4}$</td> <td>$\frac{2}{4}$</td> <td>$\frac{3}{4}$</td> </tr> </table>	$\frac{1}{6}$	$\frac{2}{6}$	$\frac{3}{6}$	$\frac{4}{6}$	$\frac{5}{6}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{2}{4}$	$\frac{3}{4}$	思 先に 1/6 をならべ、○/4 の大きさを考えながら置いていけるか。
$\frac{1}{6}$	$\frac{2}{6}$	$\frac{3}{6}$	$\frac{4}{6}$	$\frac{5}{6}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{2}{4}$	$\frac{3}{4}$				
4. 本時のまとめ 本時の学習で分かったことをまとめる。	3	○問題を解くには、どうすれば良かったか。振り返る。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>時間があつたら・・・もし、分母が5のものを分母4の代わりに入れたら、順に並べられるかな。(さらに発展)</td> </tr> </table>	時間があつたら・・・もし、分母が5のものを分母4の代わりに入れたら、順に並べられるかな。(さらに発展)	知 問題解決のために何を考えたらいいかわかったか。							
時間があつたら・・・もし、分母が5のものを分母4の代わりに入れたら、順に並べられるかな。(さらに発展)											

(3) まとめ

分数指導においてフラッシュカードを使ったり、授業の問題解決場面で「1つを△に分けたうちの□ぶん」ということや「図に描くことでイメージを育てる」ことを繰り返して定着させることで問題解決の糸口をつかむことができるようになった。また、少人数で伝え合う場を設定したことで、分かったことを確実なものにすることができたと考える。



(4) 今後の課題

考える力を伸ばす授業を行うと、児童によっては授業についていけなくなってしまうことがある。また、基礎・基本を徹底する時間が不足し、基礎・基本が徹底されなくなってしまうこともある。この二つをどのように配慮しながら指導を行っていくかが課題である。